# 81 スマート水産業推進事業

# 【令和4年度予算概算要求額 2,559(554)百万円】

# く対策のポイント>

漁獲情報の電子的情報収集体制を構築するとともに、自走するスマート水産業の取組を推進し、資源評価の高度化や生産性の向上のためのデータ収集 を進めます。また、水産流通適正化制度の円滑な実施に向け、漁獲番号等を迅速かつ正確・簡便に伝達するための関連機器の導入等を支援します。

# <事業目標>

- ・主要な漁協・市場からの水揚げ情報を電子的に収集する体制を整備(400箇所以上「令和5年度まで))
- TAC魚種の拡大(漁獲量ベースで8割 [令和5年度まで])
- 特定第一種水産動植物の密漁件数を半減

# く事業の内容>

## 1. スマート水産業システム整備推進事業

① 漁獲情報デジタル化推進事業

牛産現場の事務的な負担を軽減しつつ**電子的な報告を可能とするためのシステムの構築**等を行 います。

② 数量管理システム強化事業

TAC魚種、国際資源等の漁獲情報の収集・分析等に係るシステムの維持・管理、TAC魚種 の拡大や大臣許可漁業へのIQ導入に対応したシステム改修等を行います。

③ 漁獲番号等伝達システム推進事業

水産流通適正化法の円滑な実施に向け、産地市場において漁獲番号等を伝達するための漁獲番 号等伝達システムの運用・保守を行います。

## 2. 漁獲情報等デジタル化推進事業

① 漁獲情報デジタル化推進事業

生産現場の事務的な負担を軽減しつつ電子的な報告を可能とするための取組を支援します。

② 水産流通適正化法に係る伝達システム等普及事業

漁協等が漁獲番号等伝達システムを利用するために必要な関連機器の導入等や、水産流通適 正化制度を適切に運用することができるよう電子化の検討・推進や取引実態に即したルールの整備等 のため都道府県単位で創設する関係者協議会の取組に対し支援します。

### 3. スマート水産業推進基盤活用推進事業

データの取扱いや利用方法等を定めるガイドラインやデータ標準化の充実、また画像データ利活用 のための画像処理技術の開発とともに、水産業データ連携基盤に基づき水産分野のデータ連携・共有 を推進するため、現場で自走するデータ収集・活用の取組を支援します。

# <事業の流れ> (1、3の事業)



定額

(2①の事業)

定額 漁業協同組合等

# く事業イメージン

#### スマート水産業の推進

## 水産資源の持続的利用 のための取組

## <目的>資源評価・資源管理の高度化

資源評価の精度向上、資源評価対象魚種 の拡大、適切な数量管理の実現、資源管理の

### 水産業の成長産業化 に向けた取組

#### <目的>漁業・養殖業の生産性向上

・勘と経験に基づく漁業からの脱却、スマート水産技 術の生産現場への展開、主要な漁業・市場からの 漁獲情報を電子的に収集する体制を整備

#### 1. スマート水産業システム整備推進事業

水産業のスマート化を推進するため以下の事業により、関連するシステムの一体的な 整備等を実施します。

- (1) 漁獲情報デジタル化推進事業
- (2) 数量管理システム強化事業

## (3) 漁獲番号等伝達システム推進事業

#### 2. 漁獲情報等デジタル化推進事業

漁協等が漁獲情報を電子的に収集・提供するための取組や、漁獲番号等伝達システ ムを利用するために必要な関連機器の導入等を支援します。

(1) 漁獲情報デジタル化推進事業

(2) 水産流通適正化法に係る伝達システム等 普及事業

3. スマート水産業推進基盤活用推進事業

データの取扱いや利用方法等を定めるガイドラインやデータ標準化の充実、また、画像処理技術 の開発とともに水産分野のデータ連携・共有を推進するため、現場で自走するデータ収集・活用の取 組を支援します。

# 「お問い合わせ先」

(1①、2①、3の事業) 水産庁研究指導課(03-6744-0205)

(12の事業)

管理調整課(03-5510-3303) 国際課 (03-6744-2364)

(13、22の事業) 加丁流通課(03-6744-0581)